

令和6年度 第2回 香川県公共事業評価委員会 議事録

1. 日 時：令和6年8月19日（月） 14時00分～16時30分

2. 場 所：高松港旅客ターミナルビル 7階会議室

3. 出席者：委員（敬称略）

委員長 白木 渡（香川大学 名誉教授）

副委員長 末永 慶寛（香川大学創造工学部 教授・学部長）

委員 佐藤 好美（佐藤好美建築工房 主宰）

池田 弘子（(株)人間科学研究所 所長）

福村 晃一（香川大学経済学部 准教授）

國村 一郎（(一社)香川経済同友会 専務理事）

玉置 哲也（香川大学創造工学部 准教授）

（全委員7名出席）

4. 議 事

(1) 再評価対象事業

下記の再評価対象3事業について、事業主体から、現在までの進捗状況や長期化している理由、事業の必要性等を説明し、審議を行った。

①農山漁村地域整備交付金事業 森林管理道琴南財田線 [事業主体：香川県]

②道路改築事業 県道高松坂出線（五色台工区） [事業主体：香川県]

③浸水対策下水道事業 中心市街地西部地区（大規模雨水処理施設整備事業）
高松市公共下水道 [事業主体：高松市]

(2) 審議内容

①②③の事業について、対応方針（案）の「事業継続」は妥当と判断された。

また、「詳細審議及び現地確認が必要な事業無し」と判断された。

委員からの主な意見は、以下のとおり。

- ・森林の持つ機能には、土砂災害の防止、洪水の緩和、水資源の確保、保養やレクリエーション等多岐にわたるので、今後も事業効果を様々な視点から整理して事業を進められたい。（事業①）
- ・地域住民へ個別の工事を含めた事業進捗状況を周知する等、地域の理解が進むよう検討し事業を進められたい。（事業③）